

班	(議題1) 個人防護具着脱演習の感想等について	(議題2) 自己点検チェックリストによる自己点検結果について
A	・いつ汚染したのか？ ・実際すると難しい。 ・服と違いひもが軽くやりにくかった。 ・フェイスガードの感覚が・・・。 ・マスクがきちんと着用できず、フェイスガードが曇った。 ・ブラックライトを貸してほしい。 ・在庫がある範囲で液を貸してくれる。 ・防護服から浸透して、服に着いていた。 ・脱ぐ時の方が難しい。 ・45L位の段ボール箱もある(バイオハザードマーク付)。蓋つき、足で開く。 ・業者の回収日で捨てるタイミングもあるのでは・・・。事業所によりけり。 ・防護服を1日着ていると体力的にきつい暑い。 ・帽子の開き方が分からなかった。 ・帽子は女性は髪が長くすき間ができる。ないよりはあった方がよい。	
B	・思っていたより戸惑った(順番など)。 ・オンラインでみていたけど、実践してみても大変だった。 ・蛍光塗料で完璧と思っただけでできていなかった。 ・少しのすきまでも手指消毒していないと、感染してしまう。 ・グループホームなど、どこを仕切るのか？レッドゾーンなど	・思ったより換気ができていない ・家族との共有できない ・訪問調査もあまりできない(中に入れない)
C	・これまで施設内PPE着脱研修経験あり。1人で全部したのは初めて。身だしなみ(髪・すき間等)のチェックの必要性学んだ。鏡は必要。 ・協力HPの協力で着脱研修経験あるが、時間が空くと忘れるため、いつでも対応できるよう定期的に練習していた方がよい。 ・服とか全然違う所が汚染されていたので、最後まで気が抜けない。 ・年1回の研修をしているが、前に出てする時は緊張した。 ・普段は手袋二重。素手は抵抗あり。二重がよい。 ・鏡がある方がよいのは再認識。手順のポスターがあるとよい旨、別の研修で聞いたことがある。準備が必要。	・勤務体制の変更について法人のグループで応援、夜勤交代人員の調査はあった。感染のグループで外への応援調査はあり。
D	・動画でみるだけでなく、実際に演習できて良かった。 ・現場で一度演習は行ったことがあるが、くり返し訓練することが大切。 ・ゾーン分けが現場でできるか。大切さも感じた。 ・2年前に指導があったが月日が経過し手順が変わっていた。新しい情報とくり返し、工夫も大切。 ・防護具を実際に着ての業務のイメージが・・・。苦しい、本当にできるだろうかと感じた。 ・消毒について、自分が思っているよりもこまめに行わないといけな。 ・消毒の携帯の仕方 ・備品の準備をしておかなければならない。どれくらい必要か。	・パーテーションの効果的な位置。1mという間隔の確保ができていない。 ・面会はガラス越し、感染状況に応じて中止と再開を繰り返している。 ・タブレットでの面会の工夫、LINEの活用 ・職員の健康管理、チェックリストの作成。休めるよう配慮している。 ・抗体キットの活用 ・食事会の自制、遠出ししない、休憩の分散 ・1ケア15分以内の意識づけ。濃厚接触を減らすことの重要性がわかった。 ・研修の機会を作る。
E	・時間がかかりそう→訓練して慣れておかないといけな。 ・半年分の防護具を準備(人数分)をする。 ・脱衣するときにどこかに汚染している。 ・汚染したスタッフが施設に入った時は防護具着脱していた。	・各施設きちんと取り組んでおられる
F	・施設の中でデモ1人体験。伝えて学ぶ事があったが、初めて体験できて沢山の事を知ることができた。 ・勉強等でするのは違った。 ・動画で見ながら学び、実践していたので実演できて良かった。 ・復習できる良い機会になった。 ・詳しく学べて、施設でもやってみようと思う(防護服)。 ・後ろが重なる防護服がとても良かった。	・施設 様々な感染対策がある。
G	・初めてフル装備で防護服を着られて新鮮だった。 ・袖を切る、穴を空ける方法は勉強になった。 ・消毒しても意外に菌が残っていたのに驚いた。 ・実際防護服を着たケアをしたが、時間がたつと知識が薄れる。あらためて勉強になった。 ・15分以内で丁寧さを欠くことなく仕事を済ませることが重要だと思った。	・人員確保が困難だと思った。 ・防護服の着脱方法・ゴミ処理方法を他のスタッフに説明できると思う(研修をうけて) ・デイと入所の動線が交わっているので、検討が必要と思った。